



日本を「戦争する国」にさせない！

しろい・九条の会

《代表》影山廣輔 090-8848-3200

会報

No.224

2024年12月

発行：事務局



しろい・九条の会

日本国憲法 第九条

日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

2 前項の目的を達するため、陸海空その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。



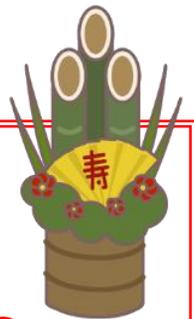
憲法紙芝居動画

来年『しろい・九条の会』は 20周年を迎えます

2005年6月19日、富士センターにて、70名の市民・近隣市住民などが集まる中で「しろい・九条の会」の発足式を開催、伊藤利弘代表以下5名の世話人会役員を選出し、会の活動をスタートさせました。故井上ひさし氏、故梅原猛氏、澤地久枝さんから9名の呼びかけ人が、日本国憲法を守るという一点で手をつなぐというアピールからちょうど1年、当時はアメリカ同時多発テロを契機にいわゆる「テロとの戦い」が勃発し、日本でも国際貢献を口実とした「戦争ができる国づくり」が進み、平和憲法改悪に対する危機感が高まりました。

それからおよそ20年。その間、ロシアのウクライナ侵略や中東における戦火の拡大などにより、戦争リスクが高まる今だからこそ、日本は率先して平和主義外交を進めるべき立場にあり、そのためにも日本国憲法の本質、その原点に改めて立ち返り、国内にとどまらず、世界に発信していきましょう。そのための「九条の会」だと思います。

しろい・九条の会代表 影山 廣輔



『しろい・九条の会』20周年に向けて……

新春 しろい・九条の集い

◇日 時：2025年1月18日（土曜日） 10時～

◇場 所：まちづくりサポートセンター（市役所東庁舎）

日本国憲法の「平和主義」の精神を将来につなぐため、今後の在り方、会員増・運動拡大や20周年記念に向けたアイデアなどについて話し合いたいと考えています。皆様どうぞふるってご参加ください。

審査会の総選挙後をWatchする

連載第12弾

憲法審査会Watching

笹塚 齋藤昭夫

総選挙の結果を受けて、憲法審査会は、新しい会長に立憲民主党の枝野幸男議員を選出した(11月1日)。枝野議員は、要旨次のように述べた。

「公平かつ円満な調査会運営に努め、幅広い合意形成を視野に入れて、一致点を見出すための努力を重ねる決意だ。憲法調査会(憲法審査会の前身)の中山太郎初代会長(自民党)が築いた「中山方式」という与野党協調の慣例に立ち戻るべきだ」

「中山方式」とは、「与党は、少数政党にも均等に発言機会を与え、強行採決などを避ける『度量』をもち、野党は、党利党略に左右されず論議を行う『良識』を保つ」という「紳士協定」である。これに基づいて、会の運営は、原則、与野党の合意に基づくとされてきた。しかし、改憲をめぐる各党間の意見の隔たりは大きく、溝は深い。改憲に足を踏み込まない論議に業を煮やした改憲派は、「改憲派だけでも緊急事態に関して発議に進むべきだ」と、強行採決までにおわせていた。それが、発議に必要な3分の2を確保できなかったのだから、まさに「景色が変わった」(赤嶺政賢議員)のである。

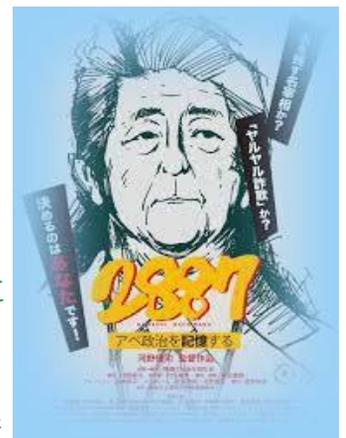
改憲を阻止し、憲法の理念を実現する政治を推し進める条件の一つは整った。今後、どのような新しい景色を見ることができるのか、強い関心をもって注視していきたい。

(24. 12. 05)

2887～アベ政治を記憶する～上映会(10/27西白井複合センター) ご参加いただいた皆様からの感想

当日は総選挙の投票日と重なったにも関わらず、白井市内外から、多くの参加者にお越しいただきました。以下、参加いただいた方々からの感想です。

初めて参加したのですが、わからない部分が沢山有り、とても参考になりました。／アベ政治に対してずっと怒りを持ち続けておりましたので、上映の機会を得て参加させていただきました。影響が今も続いていることが本当に辛いですね。この状況を変えるのに、30～50年かかるだろうという出演者の言葉が心に残るとともに悲しくなりました。／安倍、自民党政権が判りました。／本日参加されている方は、(自分も含めてですが)それなりに賛同する思いができています。それよりも全く意識の無い方(特に若い世代)に、目を向かせるには、どうしたら良いのか～目を向けて欲しい!!!／安倍、菅、岸田、そして石破と続いているが結局、頭が変わっても、安倍の政治姿勢は変わらない。石破になってさらに悪くなっている。政権を変えるしかないと思う。／司会の方の話がよく聞こえなかったので、マイクがあると良いと思います。



会員投稿コーナー

データセンター（DC）建設計画に思う

桜台 山口慎治

DCは莫大な電力を必要とし、設備冷却の排温が70℃とも言われ、桜台の場合、小中学校のグラウンドを含めた面積に匹敵する規模、高さが約35mで窓など一切ない無機質で要塞のような建設が計画されています。この施設からは、市に対して多額の固定資産税が転がり込む一方、地元民の雇用などは一切生まれません。

桜台6番街住民は、日照・景観・交通渋滞・重油タンクや危険物の設置・ビル風・電波障害・工事騒音と粉塵、などなどの危険と不安要素が山積みである！として、白井市や建設業者に大幅な改善を求めています。

市議会でも、根本、柴田両議員がこの問題を取り上げ、計画に対する懸念を指摘されています。実は、白井市には富ヶ谷地区をはじめ、4ヶ所で計画が進められ、地球温暖化や緑地保全の観点からも大問題となっています。

住民の犠牲の上にたった「固定資産税の増収」などあったものではありません。市は「まちづくり条例」に基づいた、近隣の住環境との調和を重視し、事業者に強力な指導を図るべきです。海外ではすでにDC建設に問題あり！として、これを禁止している台湾、アイルランド、シンガポールなどの事例があります。

新会員紹介

柏市 工藤英雄

私は憲法9条のこと、「しろい・九条の会」のことは白井市のイベント「ふるさとまつり」で知りました。

戦争に日本が参加するような気がしてこれは将来の日本の危機だと思いました。

これに反対できたら嬉しいです。



お知らせコーナー

【しろい・九条の会主催】第22回憲法を考える映画会

『しではら かどま市が生んだ日本の総理』上映会

1872年、門真市で生まれた幣原喜重郎。戦前は外務大臣として軍縮と国際協調の「幣原外交」をすすめるも、軍部から「軟弱外交」と批判され一度政界を退く。しかし戦後、幣原は首相として政界に復帰。GHQの元帥マッカーサーと会談し平和主義の重要性などを主張、日本国憲法の草案にその考えが反映されることとなった。

◇日時：2025年1月26日(日) 10:15~12:45

◇会場：桜台センター 視聴覚室

◇主催：しろい・九条の会

◇問合せ：TEL&FAX / 047-491-5335 (担当大石)

● 2月23日 白井駅前センター、3月30日 西白井複合センターを予定

白井市文化団体協議会 第11回主催事業

文化と平和、祈りのコンサート

子ども達につなごう！ 平和で豊かな文化を

◇日時：2025年2月8日(土) 開場 13:00 開演 14:00

◇会場：白井市文化会館 大ホール (なし坊ホール)

◇主催：白井市文化団体協議会 ◇共催：白井市文化センターを未来につなぐ会

※共催の「白井市文化センターを未来につなぐ会」では、「白井市文化センターの良さを活かす改修」を市に訴えていて、住民署名(12月8日締め切り)も集め

● ています 問い合わせ sakai461shiroi@gmail.com(酒井)

世話人会報告 (2024/11/12 11月定例会)

◇来年の20周年記念行事について希望を募る件、次回会報の内容などについて話し合いました。

＝ 世話人会にご参加ください＝

◇日時：1月14日(火) 9時～ 会報発行作業/10時～ 世話人会

◇場所：まちづくりサポートセンター (市役所東庁舎1階)

※日時を変更する場合があります。ご参加の際は、代表の影山(090-8848-3200)か世話人にご連絡ください



九条の会
オフィシャルサイト
<http://www.9-jo.jp>